

教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用教材
数学 I	1	2	新高校の数学 I (数研出版)	ポイントノート 数学 I (数研出版編集部)
科目の概要と目標	「数と式」、「2次関数」について理解し、基礎的な知識を身につける。また、表現・処理する技能を習得するとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。			
単元	学習内容	到達度目標		
第1章 数と式 第1節 数と式の計算	1.計算の基本 2.単項式と多項式 3.多項式の加法と減法 4.多項式の乗法 5.展開の公式 6.因数分解 7.展開、因数分解の工夫 8.根号を含む式の計算 9.実数	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な計算ができる。 整式を整理することができる。 整式の加法・減法の計算ができる。 指数法則と分配法則を利用して、乗法の計算ができる。 展開公式を使うことができる。 公式やたすきがけを用いて、因数分解をすることができる。 工夫して展開や因数分解をすることができる。 平方根を含む式の計算や分母の有理化ができる。 数を分類し、それぞれの特徴をつかむことができる。 		
第2節 1次不等式	1.1次方程式 2.不等式 3.不等式の解	<ul style="list-style-type: none"> 1次方程式の解法を理解し、方程式を解くことができる。 数の大小関係を不等号を用いて表すことができる 不等式の性質を理解することができる。 1次不等式の解法を理解し、1次不等式を解くことができる。 		
第2章 2次関数 第1節 2次関数のグラフ	1.関数 2.1次関数のグラフ 3.2次関数のグラフ	<ul style="list-style-type: none"> 関数とは何かを理解する。 1次関数のグラフについて理解する。 2次関数のグラフの特徴と頂点・軸などについて理解する。 2次関数のグラフを描くことができる。 		
第2節 2次関数の値の変化	1.2次関数の最大値・最小値 2.グラフと2次方程式 3.グラフと2次不等式	<ul style="list-style-type: none"> 2次関数のグラフを利用して、最大値や最小値を求めることができる。 2次関数のグラフとx軸との交点の座標を求めることができる。 2次関数のグラフを利用して、2次不等式の解を求めることができる。 		